

2026年2月20日
クレードル食品株式会社

十勝冷凍食品との合併に関するお知らせ

クレードル食品株式会社（以下「当社」）は、2026年2月10日付けの取締役会決議において、2026年9月1日を効力発生日（予定）として、当社の完全子会社である十勝冷凍食品株式会社（以下「十勝冷凍食品」）との吸収合併契約の締結を決議し、同日付で合併契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本合併は、会社法に基づき2026年4月開催予定の株主総会における承認を経て効力を生じます。

1. 本合併の目的

当社は「おいしいをオホーツクから」をパーパスとして掲げ、北海道の魅力を最大限に発揮する商品を提供し続ける企業として職場の安全・食の安全を最優先に、冷凍コロッケを中心とした食品の生産に取り組んでまいりました。十勝冷凍食品は冷凍コロッケを中心とした冷凍食品の製造機能を有し当社生産の一部を担ってまいりました。

当社を取り巻く冷凍食品事業環境は急速に変化しており 当社の食品関連パートナー企業の皆様からは、これまで以上に変化へ迅速に対応できる製造能力の増強および柔軟な受注体制の構築が求められております。これらの要請に応えるべく、統合という選択肢により経営資源の最適化を図るため、本合併契約を締結いたしました。

本合併により、十勝冷凍食品の冷凍食品製造ラインを当社の中核を担う「十勝工場」として位置付け、当社の持つ経営資源を一体的に活用することにより、フライヤー設備の増設により強化された同工場の製造能力を最大限に引き出し、冷凍食品事業の持続的な成長と、安定供給体制の確立を目指してまいります。

また、人材交流、組織文化の融合を進め品質管理および労働安全管理の高度化を図り、ガバナンスの一層の向上に努めてまいります。

2. 本合併の要旨

(1) 本合併の日程

- ・合併契約承認取締役会決議日：2026年2月10日
- ・合併契約締結日：2026年2月10日
- ・合併契約承認株主総会：2026年4月（予定）
- ・合併効力発生日：2026年9月1日（予定）

(2) 本合併の方式

当社を存続会社とし、十勝冷凍食品を消滅会社とする吸収合併方式により、十勝冷凍食品の事業および権利義務は、効力発生日をもって当社に包括承継される予定です。

(3) 合併比率等

本合併は完全親子会社間の合併であるため、新株式の発行や金銭の交付は行いません。

3. 本合併の当事会社の概要

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
(1)商号	クレードル食品株式会社	十勝冷凍食品株式会社
(2)所在地	網走郡美幌町字稲美 164 番地	帯広市西 22 条北 1 丁目 8-3
(3)代表者	代表取締役社長 佐野 成昭	代表取締役社長 塩島 英生
(4)資本金	200 百万円	13 百万円
(5)事業内容	冷凍食品、農産加工品製造販売	冷凍食品製造販売
(6)従業員数	238 名 (2025 年 8 月末現在)	30 名 (2025 年 3 月末現在)
(7)設立年月日	1961 年 9 月 25 日	2001 年 4 月 25 日
(8)株主	豊通食料(株) 45.2% 美幌町農協 19.2% 女満別町農協 12.4% 津別町農協 10.3% オホーツク網走農協 7.2% オホーツク農協連 2.0% 日本甜菜製糖(株) 2.0% 美幌広域連 1.5%	クレードル食品(株) 100%

4. 本合併後の体制について

- ・存続会社は当社であり、本店所在地・代表者に変更はございません。
- ・本合併に伴い、従業員の雇用契約、取引先との契約は、すべて存続会社に包括承継され、実務上の大きな変更は原則ありません。
- ・合併効力発生日の 2026 年 9 月 1 日より、十勝冷凍食品の工場設備・機能・人員は当社へ承継され、当社の十勝工場として一体的に業務を行う予定です。

以上